

# 令和5年度事業報告書

公益社団法人日本歯科先端技術研究所

## 1 研究開発事業に関すること

歯科先端医療に関する調査・研究によって学術・技術の発展を図ることを目的として、歯科大学の研究機関等の協力に基づき共同研究を行い、研究成果を学術大会、学術会誌等で公表している。令和5年度は以下のとおり。

(1) 契約相手：岩手医科大学長・祖父江憲治

研究題目：「表面処理したインプラントの細菌との反応」

(2) インプラントに関する論文は2編、発表は18編。(別紙「業績一覧表」参照)

## 2 学術講演会・市民公開講座の開催

### (1) 学術講演会

ア 日時：令和5年6月25日(日)9時50分～12時00分

場所：北海道歯科医師会館(札幌市中央区北1条東9-11)

講師：越智守生先生(北海道医療大学歯学部教授)

演題：「38年間の口腔インプラント治療 -ブレードから始まりオッセオインテグレーションそしてDX-」

参加者：40名

イ 日時：令和6年3月2日(土)・3日(日)

場所：学士会館(東京都千代田区神田錦町3-28)

テーマ：「インプラント治療の基礎を再考する」

第1日目：15:00～18:00 参加者：99名

### <会員発表>

- ① 柳瀬正和先生：「下顎両側遊離端欠損にインプラント補綴を行った一症例」
- ② 井之前貴雄先生：「下顎両側第一大臼歯部にインプラント治療を行った症例」
- ③ 浜口潤也先生：「下顎第一大臼歯欠損にインプラント治療を行った1症例」
- ④ 曲沼千裕先生：「インプラントの咬合に関与する歯科衛生士目線のメンテナンス」
- ⑤ 木村亮介先生：「サージカルガイドを用いたインプラント体埋入」
- ⑥ 佐竹一貴先生：「歯根破折により喪失した上顎第一小臼歯にインプラント補綴を行った一症例」
- ⑦ 白土勇貴先生：「既存の顎位に調和した下顎第一大臼歯に対するインプラント症例」
- ⑧ 樋口敬訓先生：「サージカルガイドプレートを用いたインプラント治療の考察」
- ⑨ 漆原剛毅先生：「インプラントオーバーデンチャーにより咀嚼機能を回復した1症例」
- ⑩ 新海正基先生：「顕微鏡下で歯の保存を試みる」
- ⑪ 田中裕三先生：「超高齢化社会における歯科の役割」
- ⑫ 柳澤邦博先生：「杉並区歯科医師会の地域包括ケアにおける役割～継続的な歯科支援を～」
- ⑬ 浅川和也先生：「歯科用純チタンおよびチタン合金のフッ化物含有酸性生理食塩水中での電気化学測定」

第2日目：10:00～16:30 参加者：128名

<会員発表>

- ① 遠藤富夫先生：「歯周病患者のインプラント治療を考察する～Longevity 獲得を目指して～」
- ② 豊嶋健史先生：「吸収性骨補填材を活用した硬組織マネジメント」
- ③ 金森行泰先生：「インプラント治療におけるティッシュマネジメントの重要性」
- ④ 吉野晃先生：「対合歯に刮目せよ -単独歯インプラントの咬合付与のコンセプト-」
- ⑤ 船木弘先生：「顎位を考察する ～多数歯インプラント治療における顎位決定～」

<特別講演>

講師：石川知弘先生（5-D Japan）

演題：「少数歯欠損におけるインプラント周囲硬軟組織マネジメントの基本」

(2) 市民公開講座

日時：令和6年3月3日（日）13時00分～14時30分

場所：学士会館

講師：槻木恵一先生（神奈川歯科大学教授）

演題：「こんなにスゴイ！ 唾液-お口カラカラは早死にの元、唾液の鍛え方教えます-」

参加者：128名

3 地区会学術講演会・研修会

(1) 東北・北海道地区学術講演会・研修会（地区会長・富田達洋副会長）

ア 日時：令和5年7月23日（日）10時00分～15時00分

場所：北海道歯科医師会館

講師：津山泰彦先生

演題：「歯科治療時に発生する偶発症、合併症 ～その背景、病態、対応について～」

参加者：30名（会員5名／非会員25名）

イ 日時：令和5年10月15日（日）10時00分～15時00分

場所：北海道歯科医師会館

講師：正木千尋先生

演題：「インプラントの撤去 ～リスク診断から再埋入まで～」

参加者：28名

ウ 日時：令和5年11月19日（日）8時50分～16時50分

場所：ホテル ノースシティ

講師①宮田夏絵先生：「米国における歯科衛生士によるインプラントメンテナンスの現在」

講師②鮎川保則先生：「インプラント治療のパラダイムシフトと変わらないパラダイム」

講師③柴垣博一先生：「高齢化を見据えたインプラント治療のあり方（在宅を見据えた対応と対策）」

講師④川原健介先生：「CGF+オープンバリアメンブレンテクニックを併用しインプラント埋入を行った症例」

講師⑤玉野宏一先生：「X-ガイドシステムを用いてインプラントを埋入した症例」

講師⑥豊吉弘先生：「上顎前歯部インプラント補綴隣在歯の歯根破折に対応した1症例」

講師⑦守本勝幸先生：「下顎臼歯部中間欠損に対しインプラント治療を行った1症例」

参加者：120名

(2) 関東・甲信越地区学術講演会・研修会（地区会長・柴垣博一専務理事）

ア 歯科におけるボツリヌス療法 ～新たな咬筋コントロールによる咬合の適正化～

日時：令和5年7月30日（日）10時00分～16時00分

場所：事務局

講師：古畑梓先生（古畑歯科医院副院長）

参加者：21名（会員21名／非会員0名）

イ 口腔内スキャナー初心者のための入門セミナー（講義&実習）

日時：令和5年11月5日（日）10時00分～15時00分

場所：事務局

講師①野本秀材先生（日先研会長）

講師②三輪武人先生（日先研会員）

参加者：35名（会員32名／非会員3名）

(3) 近畿・北陸地区学術講演会・研修会（地区会長・森本恭司副会長）

<学術講演会>

ア 日時：令和5年7月8日（土）16時30分～19時00分

場所：オステムセミナールーム（大阪府中央区南船場3-11-10 8F）

講師：菅良宜先生（外部）

演題：「インプラント治療とデジタルの活用」

参加者：44名（会員32名／非会員12名）

イ 日時：令和5年11月11日（土）15時00分～19時30分

場所：大阪大学中之島センターセミナー室7C（大阪府北区中之島4-3-53）

講師：鈴木真名先生（外部）

演題：「歯科治療におけるマイクロスコープの有効性 ～デジタルガイドドットサージェリーとマイクロスコープを用いたインプラント治療～」

参加者：69名（会員46名／非会員23名）

ウ 日時：令和6年2月18日（日）9時00分～13時00分

場所：ホテルニューオータニ大阪 2F 鳳凰の間

講師：天野敦雄先生（外部）

演題：「令和の kariology & periodontology」

参加者：226名（会員108名／非会員118名）

<会員発表>

ア 日時：令和5年5月11日（木）20時00分～22時00分

場所：オステムセミナールーム（大阪府中央区南船場3-11-10 8F）

講師①隈田純史先生：「口腔内微生物 PCR 検査について」

講師②富口直樹先生：「高血圧症について」

講師③西脇知弘先生：「虚血性心疾患について」

参加者：38名

イ 日時：令和5年6月8日（木）20時00分～22時00分

場所：オステムセミナールーム（大阪府中央区南船場3-11-10 8F）

講師①秋田恭宏先生：「心疾患と不整脈について」

講師②岡田弘二先生：「糖尿病について」

参加者：28名（会員26名／非会員2名）

ウ 日時：令和5年10月12日（木）20時00分～22時00分

場所：オステムセミナールーム（大阪府中央区南船場3-11-10 8F）

講師①林靖先生：「アルファタイトインプラントとケンテックガイドについて」

講師②西本桂三先生：「ガイドドサージェリーを用いてインプラント治療した症例」

参加者：33名（会員30名／非会員3名）

#### <月例研修会>

ア 日時：令和5年4月20日（木）20時00分～22時00分

場所：オステムセミナールーム（大阪府中央区南船場3-11-10 8F）

講師：中村幸寛先生

演題：「骨造成用メンブレンの固定材（吸収性のタックピン）について」

参加者：30名

イ 日時：令和5年9月7日（木）18時00分～20時30分

場所：オステムセミナールーム（大阪府中央区南船場3-11-10 8F）

講師①小出俊輔先生：「自費診療を伸ばすオンライン決済サービスについて」

講師②田中学先生：「甲状腺疾患について」

講師③西山和範先生：「骨粗鬆症について」

参加者：32名

ウ 日時：令和5年12月14日（木）20時00分～22時00分

場所：オステムセミナールーム（大阪府中央区南船場3-11-10 8F）

講師①丸山博之先生：「人生100年時代に向けたオーラルケアの実践について」

講師②北橋祐輝先生：「外科治療における個人防護具の重要性について」

参加者：38名

エ 日時：令和6年3月14日（木）20時00分～22時00分

場所：オステムセミナールーム（大阪府中央区南船場3-11-10 8F）

講師①杉本和也先生：「インプラント治療の安心と安全をカタチに」

講師②臼井梨沙先生：「インビザライン矯正の治療例と症例について」

参加者：35名（会員28名／非会員7名）

#### （4）中国・四国地区学術講演会・研修会（地区会長・松江正芳理事）

ア 日時：令和5年8月3日（木）20時00分～22時00分

場所：宇部実験所

講師：輪読・松江正芳先生／症例・田中悟先生

イ 日時：令和5年9月7日（木）20時00分～22時00分

場所：宇部実験所

- 講師：症例・兼重順一先生
- ウ 日時：令和5年10月12日（木）20時00分～22時00分  
場所：宇部実験所  
講師：症例・山根晃一先生
- エ 日時：令和5年11月9日（木）20時00分～22時00分  
場所：宇部実験所  
講師：輪読・中村直史先生／症例・藤本茂樹先生
- オ 日時：令和5年12月7日（木）20時00分～22時00分  
場所：宇部実験所  
講師：輪読・兼重順一先生／症例・田中克典先生
- カ 日時：令和6年2月8日（木）20時00分～22時00分  
場所：宇部実験所  
講師：輪読・山根晃一先生／症例・中村直史先生
- キ 日時：令和6年3月7日（木）20時00分～22時00分  
場所：宇部実験所  
講師：輪読・藤本茂樹先生／症例・山根進先生  
参加者：いずれも10名

(5) 沖縄地区学術講演会（地区会長・新崎博文理事）

- 日時：令和6年1月20日（土）19時00分～21時00分  
場所：たから歯科3階 研修室  
講師：竹島明道先生  
演題：「他歯科医院にてのインプラントの識別とそのトラブル対処法」  
参加者：12名

#### 4 委員会報告

(1) 総務委員会（委員長・下野純司常任理事）

- ① メールマガジンの配信について、令和5年度は102回配信を行った（参考：令和2年度78回、令和3年度68回、令和4年度81回）
- ② ホームページの更新を随時行い、学術大会及び関係団体主催の学術大会等並びに各委員会主催の研修会・講習会等の情報をタイムリーに提供した。

(2) 財務委員会（委員長・木村英一郎副会長）

- ① 令和5年6月1日（木）13時から事務局において、担当役員等の立ち合いのもと監事監査を行った。事業報告は法令及び定款に従って法人の事業状況を正しく示しており、計算書類及び財産目録等については、法人の財産、損益の状況などすべての重要な点において適正に処理されていると講評があった。
- ② 令和5年11月30日（木）13時から事務局において、令和5年度の予算執行状況に関する会議を行った。
- ③ 令和6年2月22日（木）13時から事務局において、令和6年度の予算に関する会議を行った。

(3) 学術委員会（委員長・遠藤富夫理事）

事業内容は、前述1の「研究開発事業に関すること」、前述2の「学術講演会・市民公開講座の開催」及び前述3の「地区会学術講演会・研修会」の項に記載している。

(4) 認定講習会委員会（委員長・老川秀紀理事）

公益社団法人日本口腔インプラント学会（以下「学会」という）の研修施設として認定されている当法人は、歯科インプラント及び歯科先端医療に関する専門的な知識の普及・啓発並びに技術の向上を図ることを目的に認定講習会を実施している（単位数115）。

学会の資格である専修医、専門医及び指導医の申請には認定講習会を受講していることが必須条件となっている。

受講生の募集は、歯科雑誌等に広告を掲載し、令和5年度の受講生は32名であった。実施期間は令和5年4月から12月までの全16回（8月を除く）。内容はインプラントの基礎知識、生体反応（病理・病態）、手術・実習等であり、会場参集とオンラインのハイブリット方式で実施した。研修内容については毎年計画時に見直しを行っている。

(5) 資格対策委員会（委員長・江黒徹常任理事）

ア 学会の資格対策講習会の開催

- ① ケースプレゼンテーション（以下「ケープレ」）試験対策講習会：3名の受験希望者に6月14日（水）、6月21日（水）、10月18日（水）、11月8日（水）、1月10日（水）に開催した。
- ② 専門医試験対策講習会：2名の受験希望者に7月19日（水）、9月13日（水）、11月1日（水）、12月6日（水）、1月10日（水）に開催した。
- ③ 専修医試験対策講習会：5名の受験希望者に8月2日（水）、8月23日（水）、9月13日（水）に開催。

イ 岩手医科大学と共同研究事業を行い、学会学術大会（札幌）にて次の演題を発表した。

「チタンとジルコニアとのセルフアドヒーシブレジメンメントでの接着強さーセメントの厚みの影響」

佐々木かおり、三宅史恵、吉野晃、竹島明道、野村智義、野本秀材、澤田智史、武本真治

ウ 当法人の内部資格である認証医・認定医・指導医の審査

- ① オンラインにて1月10日、認定医試験を開催し審査した。
- ② 内部資格を更新される先生方について、随時メールにて審査を行った。

エ 学会専門医資格を更新する会員に対し、更新書類の確認・修正指導を行った。

オ ケープレ試験合格者のうち、ケープレ論文を投稿する先生を対象に事前査読を行った。

(6) NFC（日先研フォローアップクラブ）委員会（委員長・吉野晃常任理事）

ア 学会関東・甲信越学術大会予演会

日時：令和5年1月11日（水）

演者：三宅史恵先生、漆原剛起先生、池田昌平先生

症例相談：山根晃一先生

イ 講演会

日時：令和5年3月8日（水）

講師：豊嶋健史先生

テーマ：「歯槽骨の連続性を獲得するためのマネージメント」

日先研認定医取得プレゼンテーション：曾根田皓二先生

ウ 学会資格試験体験談 —傾向と対策—

日時：令和5年5月10日（水）

発表：ケープレ試験 金田叔朗先生、上り口晃成先生、岡部紗也先生  
専門医試験 栗原健一先生

エ 全員ケープレ大会（2022年度認定講習会受講生による）

日時：令和5年7月23日（日）

- ① 笠井大平先生：「下顎左側大臼歯中間欠損にインプラント治療を行った症例」
- ② 荒井秀次先生：「下顎左側小臼歯部先天欠如に対してインプラント治療を行った1症例」
- ③ 新井正志先生：「下顎右側大臼歯部にインプラント補綴を行った1症例」
- ④ 池田智之先生：「歯根破折により喪失した下顎左側第一大臼歯にインプラント補綴を行った1症例」
- ⑤ 井之前貴雄先生：「左右下顎第一大臼歯にインプラントを埋入した症例」
- ⑥ 桑水流隼人先生：「外傷による上顎前歯部欠損にインプラント補綴を行った症例」
- ⑦ 沼尾絵理先生：「下顎両側臼歯部中間欠損部にインプラント補綴を行った1症例」
- ⑧ 浜口潤也先生：「下顎第一大臼歯部欠損にインプラント治療を行った1症例」
- ⑨ 春田錦司先生：「上顎最後方臼歯欠損をインプラントで補綴した1症例」
- ⑩ 春田遼司先生：「右下6中間歯欠損に対する、ガイドを用いた埋入」
- ⑪ 柳瀬正和先生：「下顎両側遊離端欠損にインプラント補綴を行った1症例」
- ⑫ 横田哲史先生：「左下第一大臼歯欠損にインプラントによる補綴を行った1症例」
- ⑬ 近藤有秀先生：「下顎右側第一大臼歯中間欠損部にインプラント治療を行なった1症例」
- ⑭ 平松孝夫先生：「下顎右側第一大臼歯中間欠損症例にインプラント補綴を行った1症例」

オ 学会学術大会予演会

日時：令和5年9月6日（水）

- ① 野本翔太先生：「上部構造を装着した状態でインプラント体の骨内安定性を判断する接触型測定器の有用性について」
- ② 前川修一郎先生：「骨再生誘導法におけるインプラント治療に3D造形模型を応用した1症例」
- ③ 井上一彦先生：「上顎洞に近接した部位に実施したインプラント症例について -サイナスリフトクレスタルアプローチの改良法-」
- ④ 春日太一先生：「VR (Virtual Reality) を用いた解剖の理解と3D printing 模型で術前トレーニングを行ったサイナスリフトの治療法の提案」

カ 資格対策委員会との合同検討会

日時：令和5年11月8日（水）

内容：2023年度学会ケープレ試験受験生症例発表、嶋田秀芳先生、池田達智先生、大田雅樹先生

キ 講演会

日時：令和6年1月24日（水）

講師：遠藤富夫先生

テーマ：「矯正治療の基礎を学ぶ」 第1回 セファロ分析について

## ク 講演会

日時：令和6年3月13日（水）

講師：老川秀紀先生

テーマ：「今日から始める抜歯即時埋入」

### (7) 認定歯科衛生士・技工士委員会（委員長・石井洋行理事）

ア 第17回歯科衛生士セミナーを以下のとおり行った。参加者：24名

1回目：令和6年1月21日（日）、日先研事務局（ハイブリット開催）

講師①：柴垣博一専務理事

演題：「日先研紹介ガイダンス及びインプラント周囲炎について」

講師②：柏井伸子先生

演題：「インプラントメンテナンス やるべきこと・やってはいけないこと」

2回目 令和6年2月11日（日）、日先研事務局（ハイブリット開催）

講師：山口千緒里先生

演題：「口腔インプラントにおける感染対策と器材処理」

イ アドバンスコースについて

令和5年12月3日（日）、初の試みとして懇親会を兼ねた勉強会を開催した。福田知恵子先生のSPTに関する講演及び昨年歯周病学会の認定衛生士試験に合格した2名の衛生士に試験当日のプレゼンテーション試験に使用したものをできるだけ忠実に再現して発表していただいた。資格取得を考えている衛生士には好評だった。その後、昼食を摂りながら、いくつかのグループに分かれて懇親会を兼ねたディスカッションを行い、他の医院の衛生士と話す機会が少ない中、情報交換ができてよかったとのご意見をいただいた。参加者17名。

ウ 歯科技工士セミナー（DTセミナー）について

デジタル化の流れの中、歯科衛生士以上に歯科技工士も診療のニーズに合った育成が必要と考える。昨年同様、会長、専務理事をはじめ皆様のお知恵をお借りして歯科技工士セミナーができればと考えている。

### (8) MCI サポート委員会（委員長・米山俊之常任理事）

ア 施設基準講習会

日時：令和5年5月21日（日）12:00～17:00（Zoomを使用したWeb開催）

参加者：63名

講師①：野村智義先生

講義題目：「歯科外来診療の院内感染防止対策、偶発症に対する緊急時の対応、医療事故への対策・対応と医療安全」

講師②：野本秀材先生

講義題目：「歯科疾患の重症化予防について ～う蝕の重症化と継続管理 歯周病の重症化予防と継続管理～」

講師③：米山俊之先生

講義題目：「口腔機能の管理 ～食べる機能を維持するために～」

講師④：奥森直人先生

講義題目：「高齢者の心身の特性（認知症に関する内容を含む）」

講師⑤：柴垣博一先生

講義題目：「在宅医療・介護に関する知識と対応」

講師⑥：大橋功先生

講義題目：「歯初診・外来環・か強診・歯援診の届出及び算定方法について」

イ MCI サポート歯科医・MCI サポート歯科衛生士更新用講習会

日時：令和5年10月22日（日）10:00～12:10（ZoomによるWeb開催）

テーマ：「スクリーニング検査の今現在の状況と認知症ケアについて」

講師①：安田朝子先生（臨床心理士・のぞみメモリークリニック）

テーマ：「認知症の最近のトピックや患者さんの動向」

講師②：小林佑哉先生（歯科医師・のぞみメモリークリニック）

テーマ：「認知症の最近のトピックや患者さんの動向」

参加者：35名

※ MCI サポート歯科医・歯科衛生士の認定更新について MoCA-J の提出は求めず、更新講習会参加と更新料のみとする。今後、安田先生に全般的に MCI スクリーニングについて講話していただく。

ウ 口腔機能低下症の診断と管理<日頃の診療に役立つ検査・オーラルフレイル対策研修会>

日時：令和5年11月19日（日）9:30～13:30（事務局において講義と実習）

講師：古屋純一教授（昭和大学歯学部口腔健康管理学講座口腔機能管理学部門）

医局の先生3名

内容：9:30～11:00 口腔機能低下症の診断と管理

株式会社 MEDIC オーラルディオズ説明

11:10～11:40 実習デモ

11:40～13:00 相互実習

13:00～13:30 質疑応答・まとめ

参加者：17名

エ MCI 研究について、順天堂大学・赤澤智宏教授の「唾液 1ml を用いた認知症バイオメーカー」と共同研究を行い、日先研として「咬合と唾液の関係」「口腔ケアと唾液の関係」について、学会並びに日本老年歯科医学会等で発表していきたい。課題として「どのような対象者のサンプルをとるか」「プロトコルをどう決めるか」などがある。

(9) 編集刊行委員会（委員長・溝口尚常任理事）

当法人は、機関誌（学会誌）の発行を通じて歯科インプラント及び歯科先端医療に関する専門的な知識の普及・啓発を図っている。

掲載内容は、歯科大学の先生や会員から投稿された論文、症例報告及び会員情報並びに各種委員会報告、各地区の研修会日程・報告、会員紹介等で、投稿は「論文投稿規程」に基づいている。

発行は年3回で、令和5年度は第29巻2号、3号、第30巻1号を発行し、会員のほか全国の歯科大学、歯科大学図書館及び厚生労働省等の行政機関並びに関連団体に配布した。

また、当法人のパンフレット、入会案内等の見直しを行った。

(10) 国際渉外委員会（委員長・大橋功常任理事）

ア ASEAN の若手研究者と当法人学術講演会での学術交流について、近年、恒例の形で開催されて

きたが、新型コロナウイルス感染症が蔓延し、感染拡大予防の観点から一時的に対面での参加は中断していた。幸い当法人執行部や学術委員会ははじめ関係者のご理解とご協力を得ることができ、前回学術講演会からこれまでの形式を再開することができた。

令和6年3月2日（土）、3日（日）に開催した学術講演会でも東京医科歯科大学大学院にミャンマーから留学している大学院生を招待し、講演会終了後の懇親会を含めて親交を深めた。

イ 海外学術大会等参加による学術交流について、米国歯周病学会（AAP）年次大会等海外学会に参加する日本人研究者や臨床家も増加してきた。引き続き感染症拡大予防の視点は重要だが、今後の様子次第では会員からの要望があれば執行部と相談の上、組織的参加なども検討していく必要があると考えている。今後も引き続き情報収集やその提供に努めたい。

(11) 倫理審査委員会（委員長、野村智義専務理事）

令和5年度の倫理審査状況は以下のとおり。

ア 申請者：前川修一郎

研究課題名：「骨再生誘導法におけるインプラント治療に3D造形模型を応用した1症例」

審査結果：条件付承認

承認番号：023

承認月日：2023年5月2日

イ 申請者：築瀬武史

研究課題名：「上顎洞底挙上術施術後24年経過した1症例の報告 A case report of passed after the maxillary sinus floor elevation for 24years」

審査結果：承認

承認番号：024

承認月日：2023年6月21日

(12) 地区連携委員会（委員長・森本恭司副会長）

令和6年3月3日（日）、学士会館で開催の令和5年度第2回学術講演会時に開催し、情報・意見交換を行った。

**5 研修会、講習会への参加及び学会への出席・発表を通じ、積極的な歯科先端医療研究（学術）の習得を促す事業に関する事**

（1）令和5年度における研究発表は、前述1の「研究開発事業に関する項目」のとおり。

（2）資格付与事業として認定医、指導医の取得・更新状況を当法人の機関誌に掲示している。

**6 全国各地区の学術に関する啓発を図り、歯科医師等の教育研修の活性化に関する事**

本事業は、各地区に在籍する歯科医師の学術、教育の拡充及び諸行事の促進を図るため、平成20年度から助成金（補助金）を活動状況に応じ配分しており、助成金を支給することで、地区会運営の活性化を図るとともに、各研修会における内容の充実を図っている。

**7 定時総会の開催**

日時：令和5年6月25日（日）9:00～9:40

場所：北海道歯科医師会館（北海道札幌市）

議案：①令和4年度収支決算書の承認、②役員報酬・費用弁償に関する規程の一部改正、③名誉会員について

## 8 事業報告会の開催

日時：令和6年3月5日（日）8:30～8:55

場所：学士会館210号室（東京）

報告事項：①令和6年度事業計画、②令和6年度収支予算、③令和5年度第2回学術講演会・市民公開講座、④令和6年度定時総会及び学術講演会、⑤今後の度理事会等日程、⑥各種委員会報告

## 9 理事会の開催

### （1）第1回理事会

日時：令和5年6月8日（木）17:00～18:30

場所：事務局参集とZoomを使用したハイブリット開催

議案：①令和4年度事業報告について審議し賛成多数で承認、②令和4年度収支決算について審議し賛成多数で承認、③以下の規程の一部改正及び制定について審議し賛成多数で承認。「謝金・執務手当の一部改正」「役員報酬・費用弁償に関する規程の一部改正」「表彰規程の一部改正」「個人情報保護規程の制定」「危機管理規程の制定」「ハラスメントの防止等に関する規程の制定」④入会・退会について審議し賛成多数で承認

### （2）第2回理事会

日時：令和5年12月10日（日）11:00～12:25

場所：「AP浜松町」参集とZoomを使用したハイブリット開催

議案：①会計事務取扱規程の一部改正について審議し賛成多数で承認、②入会・退会について審議し賛成多数で承認、③賛助会員の入会について審議し賛成多数で承認、④令和5年度特別功労賞の推薦について審議し賛成多数で承認、⑤今後の理事会等日程について審議し賛成多数で承認

### （3）第3回理事会

日時：令和6年3月2日（土）18:00～19:00

場所：学士会館参集とZoomを使用したハイブリット開催

議案：①令和6年度事業計画について審議し賛成多数で承認、②令和6年度収支予算について審議し賛成多数で承認、③次期地区選出理事及び理事会選出理事について審議し賛成多数で承認、④定時総会の日時、場所等について審議し賛成多数で承認、⑤入会・退会について審議し賛成多数で承認

## 令和5年度事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条に規定する事項は存在しないため、記載事項なし。

以上